

2026年度 年間教育計画

所 属	静進情報高等専修学校	学 科	情報教養科	コ ー ス		学 年・年 次	1
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
国語	現代の国語	2	2	和田 ゆうみ			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編現代の国語				通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01・02・03 04・05・10	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標

様々な作品に触れることで、日本語を正確に理解し的確に運用する力を養う。

①物語中で登場人物の気持ちを汲み取ったり、一節のもつ意味を考えたりすることで、想像力を養い言語化する力をつける。

②評論文を読み、著者の意図した内容を正確に読み取る読解力を身につける。

③物語中で登場人物の気持ちを汲み取ったり、一筋のもつ意味を考えたりすることで想像力を養う。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	美しい日本語を楽しもう					
5	4	ルリボシカミキリの青	1	01	5月末	↑↓	
6	4	未来をつくる想像力	2	02	6月末	↑↓	
7	3	スキマが育む都市と緑と生命のつながり	3	03	7月末	↑↓	
9	5	前期の復習					
10	4	鍋洗いの日々	4	04	11月末	↑↓	
11	4	リンゴのほっぺ	4	05	11月末	↑↓	
12	3	リンゴのほっぺ	5	05	12月末	↑↓	
1	3	新聞記事	6	10	1月末		
2	4	後期のまとめ					
3	3	年間のまとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校		学科	情報教養科	コース		学年・年次	1
教科	科目		単位数	標準単位数		担当者		
地理歴史	地理総合		2	2		佐藤 一美		
教科書名			出版社	学習書		学習期間		
高等学校 新地理総合			帝国書院			通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集		選択レポート	01・02・03 04・08・15		面接時数	全実施時間数 70 時間 標準面接時数 2 時間	
定期試験	(年間)・学期 6 回		評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%							
指導目標								
社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。								

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	世界の国々				↑	
5	6	地球上の位置と様々な地図					
6	8	世界の地形と人々の暮らし	1 2 3	01 02 03	7月末		
7	7	地政学的に見る日本				↓	
9	6	世界の気候と人々の暮らし					
10	8	雨温図					
11	8	地理とデータから読み解く世界の宗教				↑	
12	6	日本の地理・地形 中央構造線・フォッサマグナ	4 5 6	04 08 15	1月末		
1	6	地球環境問題					
2	6	一都一道二府四十三県の地形や特徴				↓	
3	5	後期のまとめ 年間のまとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
数学	数学Ⅰ-1	2	2	永瀬 元宏			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
数学Ⅰ essence		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	数学Ⅰ 51・52・53・54・55・56	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 2時間		
定期試験	年間・(学期) 2 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
整式・因数分解・実数・根号を含む計算・1次不等式・集合について理解を深め、基本的な計算方法を理解することができるようになる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	5 2	整式 報告課題作成	1	51	7月末		
5	2 5 4	確認 整式の加法・減法 指数法則・式の展開委					
6	4 4 2	乗法公式・因数分解 因数分解 報告課題作成	2	52	7月末		
7	5 2	確認・復習 報告課題作成	3	53	7月末		
8							
9	2 4 1	確認 前期試験対策 前期試験					
10	3 6 3	実数 根号を含む式の計算 報告課題作成	4	54	12月末		
11 12	2 5 2 2	確認 1次不等式 報告課題作成 基礎計算力錬成期間	5	55	12月末		
1	5 2	連立方程式 報告課題作成	6	56	12月末		
2	6 1	後期試験対策 後期試験					
3	5	1年間の復習					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養	コース		学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
理科	生物基礎	2	2	山崎哲夫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新生物基礎		第一学習社					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	17、15、16 18、19、06	面接時数	全実施時間数 70時間 標準面接時数 2時間		
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
生物や生物現象への関心を高め、生物学的な探究能力を養う。また、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	奇跡の星 地球 地球46億年の出来事を1年のカレンダーにしてみよう					
5	6	生態系 生物の多様性と生物どうしの関わり					
	1	報告課題作成	1	17	5月末	↑	
6	6	植生の遷移					
	2	日本(温暖で多雨)の場合、最終的にどうなるのか	2	15	6月末		
7	4	遷移とバイオーム					
	1	バイオームという考え方	3	16	7月末	↓	
9	5	前期のまとめ・前期試験対策					
	1	前期試験					
10	8	生態系のバランス・生息地の破壊				↑	
			4・5	18・19	10月末		
11	8	生物と遺伝 DNAの構造					
			6	06	11月末		
12	6	DNAとRNA					
1	6	DNAとゲノム					
2	6	後期のまとめ・後期試験対策					
		後期試験				↓	
3	4	生物学 未知の世界					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
保健体育	保健1・体育1	3	3	横手 暁也			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
現代高等保健体育		大修館書店		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	体育 01・06・09	面接時数	全実施時間数 70 時間		
	報告課題集		保健 02・03・04		標準面接時数 15 時間		
定期試験	年間・学期 3回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
保健体育にかかわる大切な知識を理解し、何ができるようになるのかを基礎として、そのうえで「どのように社会や世界と関わり、より良い人生を送ることができるか」積極的に学べるようになってほしい。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4		(体育)					
	1						
	2	体を知ろう (ストレッチ)					
	4	体を知ろう (筋トレ)					
5	2	報告課題 スポーツの始まり	1	1	7月末		
	1						
	2	体を動かす					
	2						
6	2	体を動かす					
	2						
	2						
	1						
7	5	様々なストレッチ					
	1						
9	2	報告課題 体カトレーニング	2	6	9月末		
	1						
	2	体を動かす					
	2						
10	2	色々なスポーツに挑戦	報告課題 喫煙と健康	2	3	12月末	
	1						
	2		心の健康について考える				
	2						
11	1	色々なスポーツに挑戦	報告課題 精神疾患の特徴	3	4	12月末	
	2						
	1						
	2						
12	1	冬のスポーツについて					
	1						
1	1	報告課題 スポーツを推進する取組	3	9	1月末		
	2	ストレッチング、有酸素運動					
	1	ラダートレーニング					
	2	テニスバレー					
2	2	ダンスを踊ろう					
	2						
	2						
3	1	筋力を高めよう					
	1						

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	1
教科	科目	単位数	標準単位数		担当者		
芸術	美術Ⅰ	2	2		増田 洋子		
教科書名		出版社	学習書		学習期間		
美術Ⅰ		光村図書			通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01・02・03 04・05・06		面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 8 時間	
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	作品評価70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
「美術の幅広い創造活動」を通して、「生活や社会の中の美術や美術文化」と幅広く関わり、学校生活の中だけでなく、今後の人生において、より楽しく豊かにアートに親しめるようにする。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	・色彩…色の持つイメージ・効果的な配色	1	1	5月上旬		※作品評価
5	4	・デッサン…トーンとハッチング・光と影	2	2	6月中旬		
6	4	・空間表現(遠近法)…線遠近法と空気遠近法	2	3	7月末		
7	6	・空間表現(遠近法)…遠近法を用いた風景画	3				
9	4	・絵画構成(コラージュ)…作品の鑑賞・道具集め・道具の扱い	4	4	10月末		
10	5	・絵画構成(コラージュ)…作品制作					
11	5	・ビジュアルデザイン…Tシャツのデザイン・レタリング	5	5	11月末		
12	3	・美術史…様々な時代の絵画の特徴・作品の模写	6	6	1月末		
1	4	・美術史…作品の模写					
2	3	・自由制作(ストップモーションアニメ)…絵コンテとは・アプリの使い方					
3	3	・自由制作(ストップモーションアニメ)…作品制作					

2026年度 年間教育計画

所 属	静進情報高等専修学校	学 科	情報教養科	コ ー ス		学 年・年 次	1
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
外国語	英語コミュニケーションⅠ-1	2	2	塩澤 純世			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
All Abroad! English Communication I		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	01・02・03 04・05・06	面接時数	全実施時間数	35 時間	
	報告課題集				標準面接時数	8 時間	
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、基本的な語句や文を用いて、情報や考えなどの確に理解したり、適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。
 ①語彙、文法などを学習し、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことによるコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
 ②コミュニケーションを行う目的や場面、日常的な話題や社会的な話題について、適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
 ③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を持ち、実践しようとしている。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	Lesson 1 Breakfast around the World - 私の朝ごはん 【過去形】					
5	6	基礎文法について(be動詞と一般動詞の否定文と疑問文)	1	01	5月末	↑	
6	8	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas - 人なつこい野生動物 【進行形】	2	02	6月末		
7	6	Lesson 3 A Train Driver Sanriku - 笑顔を運ぶ列車 【助動詞】	3	03	7月末	↓	
9	8	前期の復習・前期試験対策 前期試験					
10	8	Lesson 4 A Miracle Mirror - 夢のような絶景 【動名詞】	4	04	10月末	↑	
11	8	Lesson 5 Learning from the Sea - 長浜高校水族館部 【動名詞】	5	05	11月末		
12	5	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period - 奇想天外な浮世絵師 【受け身】	6	06	12月末	↓	
1	6	英語検定対策 (文法・リスニング)					
2	8	後期の復習・後期試験対策 後期試験					
3	6	英語検定対策 (文法・リスニング)					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校		学科	情報教養科	コース			学年・年次	1
教科	科目		単位数	標準単位数		担当者			
総合的な探究の時間			2	2		岡崎 美礼			
教科書名			出版社	学習書		学習期間			
						通年			
レポートの種類	一般レポート		選択レポート			面接時数	全実施時間数 70 時間		
	報告課題集						標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期	回	評定算出方法	課題70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。					
定期試験の評価割合									
指導目標									
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。									

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	自分を大切にすること 他者を大切にすること 集団でのマナー					
5	6	学校生活の目的 自分の可能性を広げるための学習					
6	8	積極的に行事に参加し協力する 協力してクラスを創り上げる 時間の共有について					
7	6	気遣い、心配り、第一印象 広い視野を持ち生活する	1	7月下旬			
9	7	学ぶことの大切さ 生活習慣、印象の良い自分づくり 責任について					
10	8	民主主義とは					
11	5	民主主義について考える	2	11月下旬			
12	6	社会人の基本(考えて行動する) 生活習慣					
1	5	社会人の基本(他者との関わり)					
2	5	社会人の基本(他者との関わり、PDCA、5W2H)					
3	5	社会人の基本(向上心を持つ)					

2026年度 年間教育計画

所 属	静進情報高等専修学校	学 科	情報教養科	コ ー ス		学 年・年 次	2
教 科	科 目	単 位 数	標準単位数	担 当 者			
国 語	言 語 文 化	2	2	和田ゆうみ			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編言語文化		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	01・03・06 08・09・10	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 2 時間		
	報告課題集						
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標

様々な作品に触れることで、日本語を正確に理解し的確に運用する力を養う。

①自身の考えを相手に伝えるための知識を身につける。

②文章を読み、著者の意図した内容を正確に読み取る読解力を身につける。

③古文や漢文に親しみ、国や時代による言葉・考え方の差異に触れ自身の世界を広げるきっかけとする。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	漢和辞典の使い方					
5	4	とんかつ	1	01	5月末	↑	
6	4	雪の深さを	2	03	6月末		
7	3	羅生門	3	06			
9	5	羅生門	3	06	8月末	↓	
10	4	古文の基礎	4	08	10月末		
11	4	『宇治拾遺物語』 兎のそら寝	5	09	12月末	↑	
12	3	『宇治拾遺物語』 兎のそら寝	5	09			
1	3	『徒然草』 奥山に、猫またといふものありて	6	10	1月末	↑	
2	4	『徒然草』 奥山に、猫またといふものありて	6	10		↓	
3	3	年間まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	駿河学院専門学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
社会	歴史総合	2	2	佐藤 一美			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 新歴史総合		第一学習社		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	07・09・11・12・13・15	面接時数	全実施時間数 70時間 標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。 文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察し、歴史的思考力を培う。 ①日本、世界の歴史の展開に関して理解し、資料から様々な情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける ②多面的・多角的に考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ③地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	日本の歴史の流れ(通史)を総復習					
5	6	大正デモクラシーと忍び寄る戦争の影					
6	8	帝国主義とアジア諸国の変容	1	07	6月末	↑	
7	6	第一次世界大戦の引き金と、大戦の勃発	2	09	7月末		
9	7	経済危機と第二次世界大戦	3	11	9月末	↓	
10	8	泥沼化する戦争と日本の敗北	4	12	10月末	↑	
11	5	戦後の日本と高度経済成長	5	13	11月末		
12	6	民主主義と社会主義					
1	5	冷戦 第三世界の台頭	6	15	1月末	↓	
2	5	終わらない宗教戦争					
3	5	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
社会	課題研究(日本史)	2	2	佐藤 一美			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
		日本実業出版社	早わかり日本史	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01・02・03・04・05・06	面接時数	全実施時間数 70時間 標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
基本的な日本の歴史を学習し、大まかな流れを理解する。その上で「歴史総合」へと繋げ理解を深めるとともに、国際社会での日本のあり方を考える。							
①日本、世界の歴史の展開に関して理解し、資料から様々な情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける							
②多面的・多角的に考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。							
③地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	日本という国(地理的な特徴も含めて)					
5	6	日本のはじまり(原始:縄文～弥生) 移動生活→定住→稲作→貧富の差が生まれる	1	01	5月末	↑	
6	8	律令国家の誕生(古代:古墳～飛鳥) 地方豪族の地方自治→中央集権国家への流れ。仏教導入の意図と共に。	2	02	6月末		
7	6	武士の誕生(古代・中世:飛鳥～平安) 土地の治め方からみる紆余曲折。荘園→ガードマン→武士の誕生	3	03	7月末	↓	
9	7	武士が主導する時代(中世:鎌倉～戦国の世へ) 平家の台頭と没落→御恩と奉公の崩壊→下剋上の戦乱の世へ	4	04		↑	
10	8	武士が主導する時代(中世:鎌倉～戦国の世へ) 平家の台頭と没落→御恩と奉公の崩壊→下剋上の戦乱の世へ	4	04	10月末		
11	5	日本統一と太平の時代(近世:戦国～江戸の世へ) 絶頂を極めた徳川家3代の政治 朱子学の普及	5	05			
12	6	日本統一と太平の時代(近世:戦国～江戸の世へ) 政治の腐敗→しのびよる崩壊	5	05	12月末		
1	5	近代化する日本(近代:幕末～明治へ) 黒船来航・大政奉還・江戸幕府の終焉	6	06	1月末	↓	
2	5	近代化する日本(近代:幕末～明治へ) 戊辰戦争・明治維新・急速な近代化					
3	5	まとめ					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
数学	数学 I -2	2	2	永瀬 元宏		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
数学 I Standard		東京書籍		通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	数学 I 09・10・11・12・13・14	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 2時間	
定期試験	年間・(学期) 2 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	70%					

指導目標

2次関数の基本的な性質とそれに伴う計算方法が理解できる。
三角比の基本的性質を理解し、公式を使用して計算することができる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2 2	関数 2次関数とグラフ					
5	4 2	2次関数の平行移動 報告課題作成	1	9	7月末		
6	1 4 2	復習 2次関数の最大値・最小値 報告課題作成	2	10	7月末		
7	4 2	2次関数の発展・応用 報告課題作成	3	11	7月末		
8							
9	1 2 1	復習 前期試験対策 前期試験					
10	4 2	鋭角の三角比 報告課題作成	4	12	12月末		
11	2 4 2	三平方の定理 三角比の利用と相互関係 報告課題作成	5	13	12月末		
12	3 2	復習 報告課題作成	6	14	12月末		
1	3	三角比への応用					
2	2 3 1	復習～応用問題 後期試験対策 後期試験					
3	4	1年間の復習					

2026年度 年間教育計画

所 属	静進情報高等専修学校	学 科	情報教養	コ ー ス	学年・年次	2
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担 当 者		
理科	地学基礎	2	2	山崎 哲夫		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
地学基礎		第一学習社		通 年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01、02、11、13、17、18	面接時数	全実施時間数 70時間 標準面接時数 2時間	
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	70%					
指導目標						
日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	1	オリエンテーション					
5	8	地球の形と大きさ 地球の内部構造	1	01	5月末	↑	
6	10	プレートテクトニクス プレートの境界	2	02	6月末		
7	6	地震の伝わり方				↓	
9	8	前期のまとめ・前期試験対策 前期試験					
10	10	宇宙の探求 宇宙のはじまり 太陽の誕生	3	11	10月末	↑	
11	8	太陽系の惑星	4	13	11月末		
12	4	気候変動 地球温暖化による変化 オゾン層の変化	5	17	12月末		
1	6	自然の恩恵 季節の変化	6	18	1月末	↓	
2	8	地球の鉱物 後期のまとめ・後期試験対策	8				
3	4	世界の大地形					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース	学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
保健体育	体育2・保健2	2	2	杉山 卓生		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
現代高等保健体育		大修館書店		通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	体育 02・03 保健 06・09・10	面接時数	全実施時間数 70 時間 標準面接時数 10 時間	
定期試験	年間・学期 2回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	70%					
指導目標						
保健体育にかかわる大切な知識を理解し、何ができるようになるのかを基礎として、そのうえで「どのように社会や世界と関わり、より良い人生を送ることができるか」積極的に学べるようになってほしい。						

月	指導時数	単元・学習内容		レポート指導			試験範囲	備考
				回数	選択番号	提出日		
4		(体育)	(保健)					
	1		身長、体重、視力検査等					
	2	体を知ろう (ストレッチ)						
	4	体を知ろう (筋トレ)						
5	2	報告課題 オリンピックの意義		1	2	7月末		
	1							
	2	体を動かす						
	2							
6	2	体を動かす						
	2							
	2		軽度の怪我					
	1		報告課題 応急手当の意義	1	6	7月末		
7	5	様々なストレッチ	熱中症について理解する					
	1							
9	2	報告課題 スポーツの高潔さ		2	3	9月末		
	1		呼吸器官について理解する					
	2	体を動かす						
	2							
10	2	色々なスポーツに挑戦	報告課題 大気汚染と健康	2	9	12月末		
	1		食品について考える					
	2		自己防衛と企業の責任					
	2							
11	1	色々なスポーツに挑戦						
	2		報告課題 食品の安全性	3	10	12月末		
	1							
	2							
12	1	冬のスポーツについて						
	1							
1	2	ストレッチング、有酸素運動						
	2	ラダートレーニング						
	2	テーブルバレー						
2	2	ダンスを踊ろう						
	2							
	2							
3	1	筋力を高めよう						
	1							

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校		学科	情報教養科	コース		学年・年次	2
教科	科目		単位数	標準単位数		担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ-1		2	2		塩澤 純世		
教科書名			出版社	学習書		学習期間		
All Abroad! English Communication I			東京書籍			通年		
レポートの種類	一般レポート		選択レポート	07・08・09 10・11・12		面接時数	全実施時間数 35 時間	
	報告課題集						標準面接時数 8 時間	
定期試験	年間・学期 6 回		評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%							

指導目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、基本的な語句や文を用いて、情報や考えなどの確に理解したり、適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。
 ①語彙、文法などを学習し、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことによるコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
 ②コミュニケーションを行う目的や場面、日常的な話題や社会的な話題について、適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
 ③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を持ち、実践しようとしている。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	Lesson 7 A Diary of Hope - アンネ・フランク 【比較表現】					
5	6	文法について	1		07 5月末	↑	
6	8	Lesson 8 A Door to a New Life - ロボットカフェ 【現在完了形】	2		08 6月末		
7	6	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution - 海の豊かさを守る 【名詞を後ろから説明する分詞】	3		09 7月末	↓	
9	8	前期の復習・前期試験対策 前期試験					
10	8	Lesson 10 Pigs from across the Sea - 海の向こうからの贈り物 【関係代名詞】	4		10 10月末	↑	
11	8	Lesson 1 Breakfast around the World - 私の朝ごはん[英検4級ver] 【過去形】	5		11 11月末		
12	5	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas - 人なつっこい野生動物[英検4級ver] 【進行形】	6		12 12月末	↓	
1	6	英語検定対策 (文法・リスニング)					
2	8	後期の復習・後期試験対策 後期試験					
3	6	英語検定対策 (文法・リスニング)					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
家庭基礎	家庭基礎	2	2	飯田 幸代			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新家庭基礎 気づく力 築く未来		実教出版					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	03、06、09、10	面接時数	全実施時間数 35時間 標準面接時数 4時間		
定期試験	年間 4回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
生徒の発達をもつて、よりよい生活を追求する実践力や生活における自立とともに、他者と共に生きるための知識と技術の習得など社会の変化に対応できる力を養う。							
①自分の一生を見通しながら自立して生活できる能力を身につける。							
②衣食住の生活文化に関心をもたせる。							
③生涯を通して健康や環境に配慮した生活を主体的に営むことができるよう知識を深める							
月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	これからの人生について少し考えてみよう	1	3	5月29日	↑ ↓	
5	3	子どもとかかわる					
6	4	食生活をつくる	2	6	7月16日	↑ ↓	
7	3	食生活をつくる(食事の計画と調理)献立作成					
9	3	前期のまとめ					
10	4	消費行動を考える	3	9	11月30日	↑ ↓	
11	4	現代社会にはびこる詐欺についてその特徴を理解する	4	10	12月18日	↑ ↓	
12	3	経済的に自立する					
1	3	後期のまとめ					
2	3	ひとり立ちへのstep					
3	2	1年間の復習					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	2
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
総合的な探究の時間		2	2	柳澤 岳志			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 70 時間		
	報告課題集				標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 回	評定算出方法	課題70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合							
指導目標							
自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。特に、来年の進路活動に向けての心構えや自分自身の将来を考え、方向性を定めることができるようにする。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	進路活動を踏まえた目標設定 見られている意識、責任を持つこと 目的を理解すること					
5	6	正しい生活習慣 物事に取り組む姿勢					
6	8	自ら課題を見つける 向上心を持つ その活動がなぜ大切なのかを考える					
7	6	学校見学や会社見学について SNSや違法行為について	1	7月下旬			
9	7	興味関心のある職業について 進路希望調査					
10	8	環境問題・自然破壊について考える(1)					
11	5	環境問題・自然破壊について考える(2)	2	11月下旬			
12	6	環境問題・自然破壊について考える(3)					
1	5	進路活動に必要な準備について 自分の適性や強みについて 進路の方向性を定める					
2	5	自分の適性や強みについて 進路の方向性を定める					
3	5	進路決定に至るまでの流れについて					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	3	
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者				
国語	課題研究	2	2	柳原 進吾				
教科書名		出版社	学習書	学習期間				
			指導目標欄に記載	通年				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01・02・03 04・05・06	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 2 時間			
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。					
定期試験の評価割合	70%							
指導目標								
様々なジャンルの小説作品に触れることで、日本語を幅広く味わうとともに教養を深める。 ①伊与原新「月まで三キロ」新潮文庫より、短編「アンモナイトの探し方」 ②黒柳徹子「窓際のトットちゃん」講談社文庫 ③さくらももこ「まる子犬拾う」集英社文庫より、短編「まる子犬を拾う」「七夕」								
月	指導時数	単元・学習内容		レポート指導			試験範囲	備考
				回数	選択番号	提出日		
4	5	小説1 アンモナイトの探し方					↑↓	
5	6			1	01	5月末		
6	7			2	02	6月末		
7	5	小説2 窓際のトットちゃん①		3	03	7月末	↑↓	
9	5	小説2 窓際のトットちゃん②		4	04	9月末		
10	8	小説3 まる子犬を拾う		5	05		↑↓	
11	8	小説3 まる子犬を拾う 小説4 七夕		6	05	11月初	↑↓	
12	3	小説4 七夕		6	06	12月末	↑↓	
1	4	その他の短編を味わう						
2								
3								

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース	学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
公民	公共	2	2	池田 奈央		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
公共		公共書籍		通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	05・06・08 12・14・18	面接時数	全実施時間数 70 時間 標準面接時数 2 時間	
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	70%					

指導目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	公共的な空間に生きる					
5	6	民主主義とは 社会主義とは				↑	
6	8	立憲主義とは 立憲主義の歩み	1		05 6月末		
7	5	人権保障の意義と展開 日本国憲法の基本原理①	2		06 7月末		
9	7	日本国憲法の基本原理② 国会のしくみ 1 前期試験	3		08 9月末	↓	
10	8	現代の経済と市場 市場経済のしくみ 価格決定のメカニズム	4		12 10月末	↑	
11	8	金融のしくみ 労働者の権利	5		14 11月末		
12	6	国際社会のルールとしくみ グローバル化する国際経済	6		18 12月末		
1	6	国際平和への課題 後期試験				↓	
2	0						
3							

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
数学	数学A	2	2	永瀬 元宏			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
数学A Standard		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01・02・03・04・05・08	面接時数	全実施時間数	35 時間	
定期試験	年間・(学期) 2 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績に基づき、単位認定基準で定める区分に従って算出する。	標準面接時数	2時間		
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
中学校の数学を基礎に、物事を数学的に考える力を養う。 「論理的に数えること」や「図形の性質を証明すること」などを通して、筋道立てて考える力を養う。							
月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	2 2	基礎計算の確認と復習 複雑な四則計算の確認と復習				↑	
5	6	集合と要素	1	01	5月末		
6	8	数え上げの原則、順列	2	02	6月末		
7	6	組み合わせ	3	03	7月末	↓	
8							
9	6 1	前期の復習 前期試験					
10	8	事象と確立	4	04	10月末	↑	
11	8	確立の基本性質	5	05	11月末		
12	3	円周角の定理	6	08	12月末		↓
1	4 1	後期の復習 前期試験					
2							

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養	コース		学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
理科	化学基礎	2	2	山崎 哲夫			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
化学基礎		第一学習社		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	01、02、03、06、15、16	面接時数	全実施時間数 70時間 標準面接時数 2時間		
定期試験	年間・学期 6 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標

水が蒸発する。金属がさびる。料理が焦げる。薬が効く。こうした身近な現象すべての背景には、化学の世界があります。「なぜそうなるのか」を分子レベルで理解することは、世界を“見えるようにする”ことにほかなりません。つまり、化学を学び、現実世界の“解像度”を上げていけることを目標とします。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	1	オリエンテーション					
5	8	物質の分類 物質を構成する元素と元素の確認	1	01	5月末	↑	
6	10	物質の三態 物質の成り立ち 同位体とその利用	2	02	6月末		
7	6	原子の電子配列 元素の周期律と周期表 周期とは	3	03	7月末	↓	
9	8	前期のまとめ・前期試験対策 前期試験					
10	10	分子間にはたらく力 共有結合の結晶 金属結合と金属結晶	4	06	10月末	↑	
11	8	金属のイオン化傾向 金属の反応性 金属とは	5	15	11月末		
12	4	電池 電気分解 電気の性質	6	16	12月末	↓	
1	5	後期のまとめ・後期試験対策 後期試験					

2026年度 年間教育計画

所属		駿河学院専門学校		学科	情報教養科	コース	学年・年次		3
教科		科目		単位数	標準単位数		担当者		
保健体育		体育3		2	2		横手 暁也		
教科書名				出版社		学習書		学習期間	
現代高等保健体育				大修館書店				通年	
レポートの種類		一般レポート 報告課題集		選択レポート		体育 11・12		面接時数	全実施時間数 70 時間 標準面接時数 10 時間
定期試験		年間・学期 2回		評定算出方法		試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合		70%							
指導目標									
保健体育にかかわる大切な知識を理解し、何ができるようになるのかを基礎として、そのうえで「どのように社会や世界と関わり、より良い人生を送ることができるか」積極的に学べるようになってほしい。									

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	1	身長、体重、視力検査等					
	1						
	1	体をほぐそう					
5	1	報告課題 文化としてのスポーツ	1	11	7月末		
	1						
	1	骨格筋を意識して体を動かそう					
6	1						
	1						
	1	バドミントンを楽しもう					
7	1						
	1	熱中症対策					
9	1						
	1						
	1	ニューススポーツを知ろう・体験しよう					
10	2	報告課題 スポーツと環境	2	12	12月末		
	1						
	1	筋力を高めよう					
11	1						
	1						
	1	ダンスに挑戦					
12	1						
	1	神経伝達系について知る					
1	1						
	1	体の健康・心の健康					
	1						
2							
3							

2026年度 年間教育計画

所属		静進情報高等専修学校		学科	情報教養科	コース		学年・年次	3
教科	科目		単位数	標準単位数		担当者			
外国語	課題研究		2	2		塩澤 純世			
教科書名			出版社	学習書		学習期間			
			講談社 DINOBOX	TOTTO-CHAN BAREFOOT GEN		通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集		選択レポート	01・02・03 04・05・06		面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 8 時間		
定期試験	年間・学期 6 回		評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。					
定期試験の評価割合	70%								
指導目標									
2年間英語を学習してきたことを踏まえて、小説や漫画を通して実践的な英語感を養う。 「TOTTO-CHAN」においては、国語で扱っている「窓際のトットちゃん」と連動させている。また映画も鑑賞することによって当時の時代背景も理解し、作品への没入感を高め、英語を学習しているという感覚から脱却したい。									

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	漫画「はだしのゲン」を読む					
5	7	Lesson1「BAREFOOT GEN(はだしのゲン)」 より過去形・過去分詞形の理解を深める	1		1 5月末	↑	
6	8	Lesson2「BAREFOOT GEN(はだしのゲン)」 より品詞の理解を深める	2		2 6月末		
7	6	Lesson3「BAREFOOT GEN(はだしのゲン)」 より副詞の理解を深める	3		3 7月末	↓	
9	7	前期試験 Lesson4「TOTTO-CHAN(窓際のトットちゃん)」 より文型の理解を深める	4		4 9月末	↑	
10	7	Lesson5「TOTTO-CHAN(窓際のトットちゃん)」 より翻訳の理解を深める	5		5 10月末		
11	8	Lesson6「TOTTO-CHAN(窓際のトットちゃん)」 より英文でのライティング技術を高める	6		6 11月末	↓	
12	5	英語検定対策 ・ 後期試験対策 (文法・リスニング)	4				
1	6	英語検定対策 ・ 後期試験対策 後期試験	5				
2	ー						
3	ー						

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校		学科	情報教養科	コース	学年・年次	1
教科	科目		単位数	標準単位数	担当者		
情報	情報Ⅰ		2	2	保久盛 亨		
教科書名			出版社	学習書	学習期間		
新編 情報Ⅰ			東京書籍		通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集		選択レポート	02・01・03・09	面接時数	全実施時間数 35 時間 標準面接時数 4 時間	
定期試験	年間・学期 4 回		評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	70%						
指導目標							
SNSを含むインターネットについて、利点と注意点などを広い視点を持ち考え、適切に利用する力を育む。また、メディアの特性を理解し効果的に活用する力を育む。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	SNSの利用について					
5	4	知的財産権	1	02	5月下旬	↕	
6	4	情報とメディアの特性	2	01	7月下旬	↕	
7	6	情報について					
9	4	情報セキュリティ					
10	5	情報システム					
11	5	情報化と私たちの生活の変化	3	03	11月中旬	↕	
12	3	インターネットの仕組み	4	09	12月中旬	↕	
1	4	プログラミング実践					
2	3	データ分析					
3	3	データ分析					

2026年度 年間教育計画

所属	静進情報高等専修学校	学科	情報教養科	コース		学年・年次	3
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
総合的な探究の時間		2	2	佐藤 一美			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 70 時間		
	報告課題集				標準面接時数 2 時間		
定期試験	年間・学期 回	評定算出方法	課題70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合							
指導目標							
自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。特に、成人するというこの意味や自ら人生を切り拓いていくことについて深く考えられるようにする。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	健康管理 スケジュール管理					
5	8	資格や免許について 最上級生としての取り組み方					
6	8	修学旅行の目的 進路活動の流れ					
7	6	平和学習(1)	1	7月下旬			
9	8	平和学習(2)					
10	9	平和学習(3)					
11	9	社会人として求められるルール・マナーに対する意識 SNSを含むコミュニケーションの取り方 立場や状況を考えた立ち居振る舞い	2	11月下旬			
12	6	進路先に向けた準備 社会人に向けた準備					
1	8	進路先での活動に向けた準備					
2	4	卒業式に向けた準備 2月・3月の過ごし方					
3							

第1学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：1年
 教科名：情報処理
 教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	2章 ワード入門	授業の説明 キーボード等PC操作についての説明	1	
	パソコン習熟度調査	クリック、ドラッグ、入力速度を調査。	2	
	2章 ワード入門	ワープロ検定についての説明 文字の入力 保存について 実習1、2、3、4、5	3	
5	3章 文書作成	書式設定 模写・削除・移動 実習6、7	3	
	4章 Wordの活用	右揃え 中央揃え 箇条書き 実習8	2	
	4章 Wordの活用	フォント（サイズ、色、変更）について 実習9	3	
6	3章 文書作成	文書作成における全体の構成について ヘッダー情報 印刷レイアウトについて	2	
	暑中見舞いの作成	ワードアート機能の活用 オンライン画像の貼り付け方法について	2	
	暑中見舞いの作成	暑中見舞いの作成	2	
7	文書作成	文書作成について、実際の検定問題をもとに解説 模擬試験を解説しながら実施	2	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：4級20%
8				
9	3章 文書作成	実習10～17	2	
	4章 Wordの活用	囲み線 下線 表の作成 均等割り付け 文字の網かけ	1	
	4章 Wordの活用	画像・テキストボックスの挿入	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	

第1学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：1年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	3	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	3	第2回検定試験 目標：4級60%
	4章 Wordの活用	実習18～20	2	
11	4章 Wordの活用	実習21～22	2	
	5章 Wordの活用2	クリップアート ワードアート 図形描写	5	
	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	1	
12	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	2	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：4級90%
1	5章 Wordの活用2	テーマ設定 スクリーンショット 吹き出しの入力	2	
	5章 Wordの活用2	スマートアート	2	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	3	
2	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	2	第4回検定試験 目標：3級70%
	5章 Wordの活用2	段組み ドロップキャップ ページ罫線	3	
	5章 Wordの活用2	実習23～25	2	
3	5章 Wordの活用2	実習26～28	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	Wordの活用	カレンダー作成	2	
	Wordの活用	カレンダー作成 印刷	1	

第1学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：1年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	1章 Excelの基礎知識	Excelの起動、終了方法 入力画面の名称、役割	1	
	1章 Excelの基礎知識	データの入力手順 数値データの入力 ひらがな入力 データクリア（消去）	1	
	1章 Excelの基礎知識	漢字、カタカナ、全角英数字、文章、記号入力 セルからはみ出したデータの処理 IMEパッドの使用法	1	
5	2章 Excel入門	合計の計算（＋、SUM、合計の計算（オート SUM、関数挿入ボタン）	1	
	2章 Excel入門	エラーチェックオプション 連続データの入力（オートフィル）	1	
	3章 ワークシートの活用 （1）	行・列の削除、挿入、移動、編集、高さの変更	1	
	3章 ワークシートの活用 （1）	平均の計算（／、average、関数挿入ボタン）	1	
6	3章 ワークシートの活用 （1）	表示形式の変更（小数点、コンマ、％以上） 文字位置の指定（文字位置、セル結合）	1	
	3章 ワークシートの活用 （1）	罫線の引き方と消去	1	
	3章 ワークシートの活用 （1）	便利なデータ入力（範囲指定、複数セルに同 じデータを入力）	1	
7	3章 ワークシートの活用 （1）	実習5	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：4級10％
8				
9	2章 Excel入門	グラフの作成と印刷	1	
	2章 Excel入門	グラフの種類の変更 データ範囲の変更 データの変更	1	
	2章 Excel入門	実習1、2	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	

第1学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：1年

静進情報高等専修学校

教科名：情報処理

教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第2回検定試験 目標：4級50%
	3章 ワークシートの活用 (1)	表示形式の変更（通貨記号） 文字位置の指定（均等割り付け、縦書き回転 折り返し）	1	
	3章 ワークシートの活用 (1)	便利なデータ入力（文字の繰り返し入力と インデント、日付と時刻の入力） 文字属性の変更	1	
	4章 ワークシートの活用 (2)	セル番地の絶対参照	1	
	4章 ワークシートの活用 (2)	最大・最小（MAX、MIN） 実習13	1	
	4章 ワークシートの活用 (2)	四捨五入・切り上げ・切り捨て （ROUND,ROUNDUP,ROUNDDOWN）	1	
11	4章 ワークシートの活用 (2)	四捨五入・切り上げ・切り捨て （ROUND,ROUNDUP,ROUNDDOWN） 実習17	1	
	4章 ワークシートの活用 (2)	条件の判定とネスト（IF） 実習18	1	
	8章 Excelの応用	順位付け（RANK,EQ、RANK.AVG）	1	
12	7章 データベース	データの並び替え（ソート）	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：4級70%
1	4章 ワークシートの活用 (2)	データのカウンタ（COUNT,COUNTA） 実習15、16	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
2	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第4回検定試験 目標：4級90%
	5章 グラフ（1）	棒グラフ 実習21	1	
	5章 グラフ（1）	積み上げグラフ 実習21	1	
	5章 グラフ（1）	折れ線グラフ	1	
3	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	5章 グラフ（1）	実習23、24	1	
	5章 グラフ（1）	円グラフ 実習25	1	

第1学年 PCデザイン（情報処理）2026年度学習指導計画

学年：1年
教科名：情報処理
教科書名：Photoshop & illustrator

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	Photoshopの基本操作	起動と終了の方法と基本画面を構成する各要素の名称、機能の概要について学ぶ	4	
		ドキュメントウィンドウの作成や画像ファイルの表示や挿入方法について学ぶ		
5	ペイントツール	ペイントツールの基本的な機能について学ぶ	8	作品評価基準① レイヤーの配置理解
	文字入力	文字レイヤーの操作方法について学ぶ		
	作品制作①	文字、図形、画像を使用した作品制作について学ぶ		
6	選択範囲	選択範囲の指定方法と選択範囲の基本的な処理について学ぶ	8	
	色調補正	画像の色合い、コントラスト、明るさの補正方法について学ぶ		
7	作品制作②	夏をイメージした写真加工を使った作品制作	6	作品評価基準② テーマに沿った作品制作
8				
9	ロゴ作成①	レイヤースタイルを複数設定について学ぶ	6	
		スタイルパネルの調整、適用について学ぶ		
10	ロゴ作成②	ワーブテキストについて学ぶ	8	
		フィルターロゴ、文字マスクツールについて学ぶ		
11	シェイプツール	シェイプツールの使い方について学ぶ	8	作品評価基準③ レイヤースタイルの理解
	作品制作③	オリジナルロゴの作品制作		
12	作品制作④	年賀状またはクリスマスカードの作品制作	6	作品評価基準④ テーマに沿った作品制作
1	・テーマに沿った作品制作 ・自由作品制作		6	
2			6	
3			4	

第2学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：2年
 教科名：情報処理
 教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	1年次の復習	文書入力	1	
	1年次の復習	書式設定 右揃え 中央揃え 箇条書き	1	
	1年次の復習	囲み線 下線 表の作成 均等割り付け 文字の網かけ	1	
5	1年次の復習	クリップアート ワードアート 図形描写	1	
	6章 Wordの応用	グラフの挿入	1	
	6章 Wordの応用	実習32	1	
6	6章 Wordの応用	実習33, 34	1	
	暑中見舞いの作成	ワードアート機能の活用 オンライン画像の貼り付け方法について	2	
	暑中見舞いの作成	暑中見舞いの作成	2	
7	文書作成	文書作成について、実際の検定問題をもとに解説 模擬試験を解説しながら実施	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：3級50%
8				
9	6章 Wordの応用	実習35	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	

第2学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：2年
 教科名：情報処理
 教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第2回検定試験 目標：3級50%
	6章 Wordの応用	はがき作成	1	
11	6章 Wordの応用	差し込み印刷	1	
	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	2	
	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	1	
12	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	2	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：3級70%
1	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
2	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	総復習	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	総復習	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第4回検定試験 目標：3級90% 準2級70%
3	7章 Wordによるプレゼンテーション	レポート作成 ページ区切り	1	
	総復習	ワープロ検定模擬試験実施	1	

第2学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：2年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	1年次の復習	関数（SUM,AVERAGE、MAX,MIN） 関数（ROUND,ROUNDUP,ROUNDDOWN）	1	
	1年次の復習	関数（IF）	1	
	1年次の復習	関数（IF ネスト：AND OR）	1	
5	1年次の復習	関数（IF ネスト：AND OR）	1	
	1年次の復習	構成比率 関数（RANK）並び替え（ソート）	2	
6	関数の活用	実習15-18	2	
	8章 Excelの応用	関数（VLOOKUP）	2	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
7	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：3級50%
8				
9	模擬試験	問題を解説しながら実施	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	

第2学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：2年
 教科名：情報処理
 教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第2回検定試験 目標：3級60%
	8章 Excelの応用	関数（COUNTIF,COUNTIFS）	2	
11	8章 Excelの応用	関数（SUMTIF,SUMIFS）	2	
	8章 Excelの応用	関数（AVERAGEIF、AVERAGEIFS）	2	
12	8章 Excelの応用	実習47	2	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：3級70%
1	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
2	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	総復習	検定模擬試験実施	1	
	総復習	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第4回検定試験 目標：3級70% 準2級30%
3	総復習	検定模擬試験実施	1	
	Excelの応用	Excelを用いてカレンダーを作成する。	1	

第2学年 PowerPointI（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：2年
 教科名：情報処理
 教科書名：ドリルでマスターPowerpoint2013（NOA出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	1章 プレゼンテーションとは	今なぜプレゼンテーションか プレゼンテーションで重要なこと プレゼンテーションの実際、概要、活用	1	
	2章 PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成	PowerPointの基本操作	1	
	2章 PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成	例題7・8・9 文字入力、スライドのデザイン、追加について	1	
5	第2章PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成	例題10・11 スライドの追加、レイアウトの変更、クリップアートの挿入、オブジェクトの拡大・移動・回転・色の変更	2	
	模擬試験	検定試験をもとに解説しながら行う	1	
6	模擬試験	検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	2	
	プレゼンテーション作成（グループワーク）	駿河祭スポーツフェスタを実施後、良かった点・改善点などを報告するためのプレゼンテーションを作成。（グループを作って行う）	1	
7	プレゼンテーション作成（グループワーク）	駿河祭スポーツフェスタを実施後、良かった点・改善点などを報告するためのプレゼンテーションを作成。（グループを作って行う）	1	
	プレゼンテーション発表（グループワーク）	文字の大きさや色使いなど、様々な表現方法について、ほかのグループの発表を通して学ぶ。発表後に、PDCAサイクルについて説明し、次の発表に活かす。	2	検定試験 目標：4級60%
8				
9	模擬試験	問題を解説しながら実施	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	

第2学年 PowerPointI（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：2年
 教科名：情報処理
 教科書名：ドリルでマスターPowerpoint2013（NOA出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第2回検定試験 目標：4級70%
	3級範囲	スライド番号 画像の挿入 表の作成方法	2	
11	3級範囲	票の作成方法	1	
	3級範囲	アニメーションについて	1	
	プレゼンテーション作成（グループワーク）	駿河祭パフォーマンスフェスタを実施後、良かった点・改善点などを報告するためのプレゼンテーションを作成。（3～4名程度のグループ）	1	
12	プレゼンテーション作成（グループワーク）	駿河祭パフォーマンスフェスタを実施後、良かった点・改善点などを報告するためのプレゼンテーションを作成。（3～4名程度のグループ）	1	
	プレゼンテーション作成（グループワーク）	文字の大きさや色使い、プレゼンの工夫など、様々な表現方法について、他のグループの発表を通して学ぶ。	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	第3回検定試験 目標：4級80% 3級35%
1	プレゼンテーション作成（個人）	自分でテーマを設定し、クイズを作成する。	3	
2	プレゼンテーション発表	作成したクイズを実際に出題する。	2	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第4回検定試験 目標：4級90% 3級50%
3	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	プレゼンテーション作成（個人）	後期の振り返り（頑張ったこと、改善点）と、2年次の目標について。	1	

第2学年 PCデザイン（情報処理）2026年度学習指導計画

学年：2年
教科名：情報処理
教科書名：Photoshop & Illustrator

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	Illustratorの基本操作	起動、終了の方法、ツールパネル、パネルの名称や機能・基本画面の操作方法について学ぶ	4	
	基本図形の描画	円形・長方形・多角形などの基本図形について学ぶ		
5	オブジェクトの塗りと線	カラーや線、グラデーションの設定について学ぶ	10	
	オブジェクトの編集	オブジェクトのグループ化、整列レイヤー機能など、オブジェクト編集に必要な機能を学ぶ		
6	オブジェクトの装飾	不透明度、描画、効果の設定について学ぶ	10	
	作品制作①	課題通りの作品制作		作品評価基準① オブジェクト編集の理解
7	作品制作②	オリジナルエンブレムの作品制作	6	作品評価基準② オブジェクトの表現方法
8				
9	パスの作成	ペンツール、鉛筆ツールの使い方について学ぶ	8	
10	アンカーポイントの編集	アンカーポイントおよびセグメントの移動や変形方法について学ぶ	10	
11	作品制作③	課題通りの作品制作	10	作品評価基準③ パス、アンカーポイントの理解
	作品制作④	シンボルマークを描く		作品評価基準④ パス、アンカーポイントの技術
12			6	
1			6	
2			6	
3			4	

第3学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：3年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	2年次の復習	実習23（ワードアート）	1	
	2年次の復習	実習25（オンライン画像 地図） 実習26（図形描写 段組み）	2	
5	2年次の復習	実習30（はがき 差し込み印刷） 実習31（賞状 差し込み印刷）	2	
	2年次の復習	実習36（文書 差し込み印刷）	1	
	Wordの応用	学校周辺地図をWordで作成する。	1	
6	Wordの応用	学校周辺地図をWordで作成する。	1	
	暑中見舞いの作成	ワードアート機能の活用 オンライン画像の貼り付け方法について	2	
	暑中見舞いの作成	暑中見舞いの作成	2	
7	文書作成	文書作成について、実際の検定問題をもとに解説 模擬試験を解説しながら実施	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：2級30%
8				
9	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	

第3学年 Word（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：3年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Word2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	7章 Wordによるプレゼンテーション	実習37	1	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	第2回検定試験 目標：2級40%
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	2	
11	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	
	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	2	
12	年賀状 クリスマスカード作成	クリップアート機能の活用 年賀状の作成	2	
	模擬試験	ワープロ検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：準2級75% 2級以上50%
1	Wordの応用	教科書のデザインをWordで模写	1	
	Wordの応用	キャンパスノートの表紙デザインをWordで模写	1	
2				
3				

第3学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【前期】

学年：3年
教科名：情報処理
教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	2年次の復習（準2級範囲）	関数（VLOOKUP） 関数（ROUND、ROUNDDOWN、ROUNDUP）	1	
	2年次の復習（準2級範囲）	関数（IF AND,OR） 関数（RANK）	1	
	2年次の復習（準2級範囲）	構成比率 並び替え 表示形式 グラフ	1	
5	7章 データベース	データベース入門	2	
	7章 データベース	データ検索と置換	1	
	7章 データベース	データの抽出	1	
6	7章 データベース	データの抽出	1	
	7章 データベース	条件の書き方	2	
	8章 Excelの応用	関数（Large、Small）	2	
7	8章 Excelの応用	関数（HLOOKUP）	2	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第1回検定試験 目標：準2級35%
8				
9	模擬試験	検定模擬試験実施	2	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	

第3学年 Excel（情報処理）2026年度学習指導計画【後期】

学年：3年
 教科名：情報処理
 教科書名：30時間でマスター Excel2021（実教出版）

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
10	8章 Excelの応用	関数（INDEX）	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	2	第2回検定試験 目標：準2級40%
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	2	
11	8章 Excelの応用	関数（DSUM）	2	
	8章 Excelの応用	関数（Daverage、DMAX、DMIN、DCOUNT、DCOUNTA）	2	
	8章 Excelの応用	関数COUNTIF）	1	
12	8章 Excelの応用	関数（SUMIF）	1	
	8章 Excelの応用	関数（AveragelF）	1	
	模擬試験	検定模擬試験実施	1	
	模擬試験	実施した模擬試験を採点、修正解説	1	第3回検定試験 目標：準2級40% 2級以上30%
1	8章 Excelの応用	複数シートの操作	1	
	8章 Excelの応用	WordへのExcelへの埋め込み	1	
2				
3				

第3学年 PCデザイン（情報処理）2026年度学習指導計画

学年：3年
教科名：情報処理
教科書名：Photoshop & Illustrator

静進情報高等専修学校

月	指導項目	学習指導内容	指導時間	備考
4	イラストの作成	エスキース	4	
		基本機能を使用してイラストの作成		
5	イラストの作成	グラデーションメッシュ	10	
		遠近グリッド		
6	イラストの作成	作り込み作業	10	
7	地図の作成	エスキース	6	
		様々な機能を駆使して地図を作成		
8				
9	グラフの作成	棒グラフ	10	
		ドーナツ型の円グラフ		
10	3D効果	ライフトレースとライブペイント	10	
		押し出し・ベベル		
11	CDジャケットの作成	エスキース	8	
		作成		
12	WEB作成	レイアウト案のエスキース	6	
		デザインカンプの作成		
1	WEB作成	作り込み作業	6	
2			0	
3			0	